2019/09/20質問

小須田明

RQや調査方法は前回の質問時と同一です。

質問内容

オークションサイトとフリーマーケットサイトを同質の市場とみなすのは違うのではないかと気づきましたが、どう対応したら良いでしょうか。

データ収集開始当時の5月中頃、収集対象とする市場を、中古チケットのフリーマーケットサイトとしての大手(当時調べた結果)である「チケット流通センター」としようとしました(趣向の近い「チケットストリート」というサイトもありましたが、より当時に出品数の多かったこちらを選択しました)。

対象グループであるアイドルグループは潤沢にデータがありましたが、参照グループである演歌グループの出品があまりに乏しかったため、「Yahooオークション」からも演歌データを取得していました。最近まで「いずれも中古のチケットを取り扱うサイトなので同質」と勝手に考えていました。

しかし、フリーマーケットサイトとオークションサイトは価格の決定のされ方が全く違うので同質の市場とみなすべきではなく、「フリーマーケットサイトにあるアイドルグループ」と「オークションサイトに主にある演歌グループ」では比較として破綻していると気づきました。

もしYahooオークションの出品を分析対象にするのは無しとすると、演歌グループのサイズが2桁代にまで減少してしまいます。

対応策として以下のことを考えています。

演歌グループの対象アーティストを増やそうと考えましたが、フリーマーケットサイト「チケット流通センター」では終了した取引データを公開していません。一方同じフリーマーケットサイトである「チケットストリート」では過去データをいくらか公開しています。なのでチケットストリートから過去の演歌出品データを追加することを考えています。

しかしもしチケットストリートから取得するとしたら、本日以降データを取得する都合「取得日」属性を含めることができなくなってしまい、モデルに含めていた「公演まで残り日数」属性が使えず、モデルの説明力が減少します。

その他報告

アーティストごとのファンの年齢分布の取得が困難なので、説明変数として「アーティストの平均年齢」を含めることにします。ファンの年齢分布とはやや差はありますが正の相関を持つと思います。